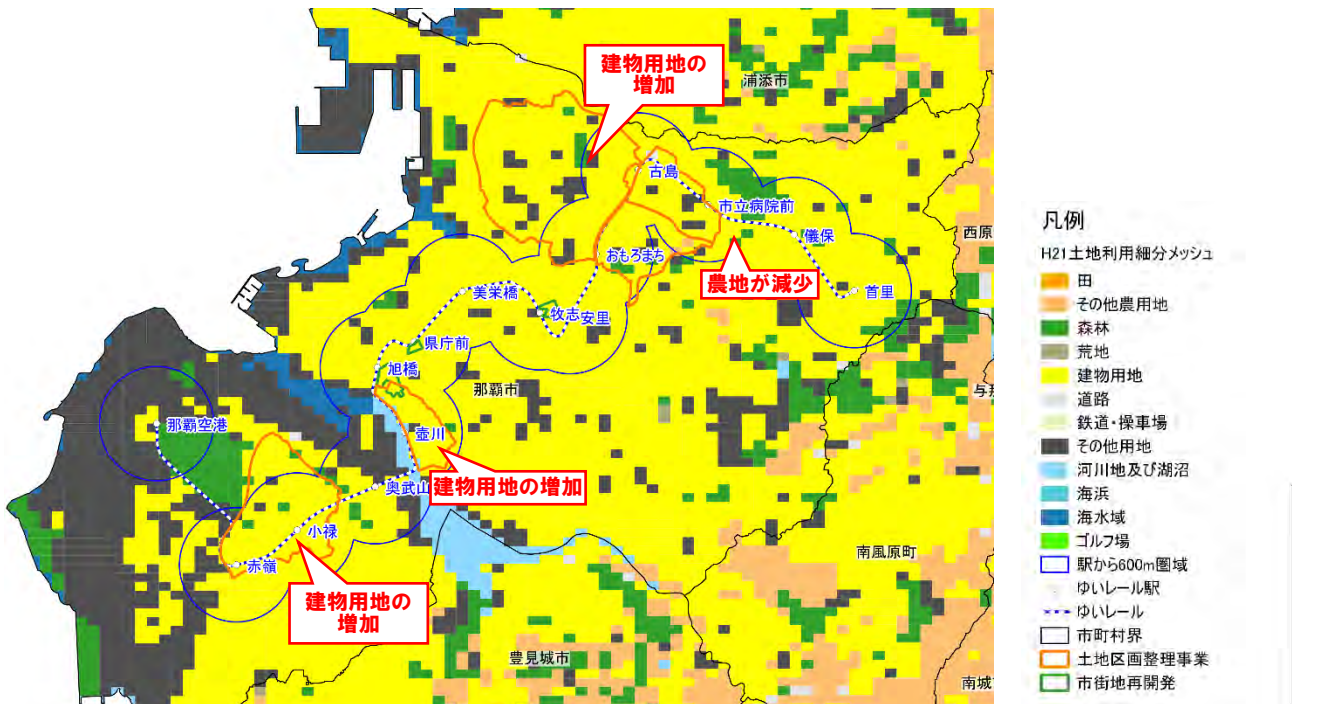
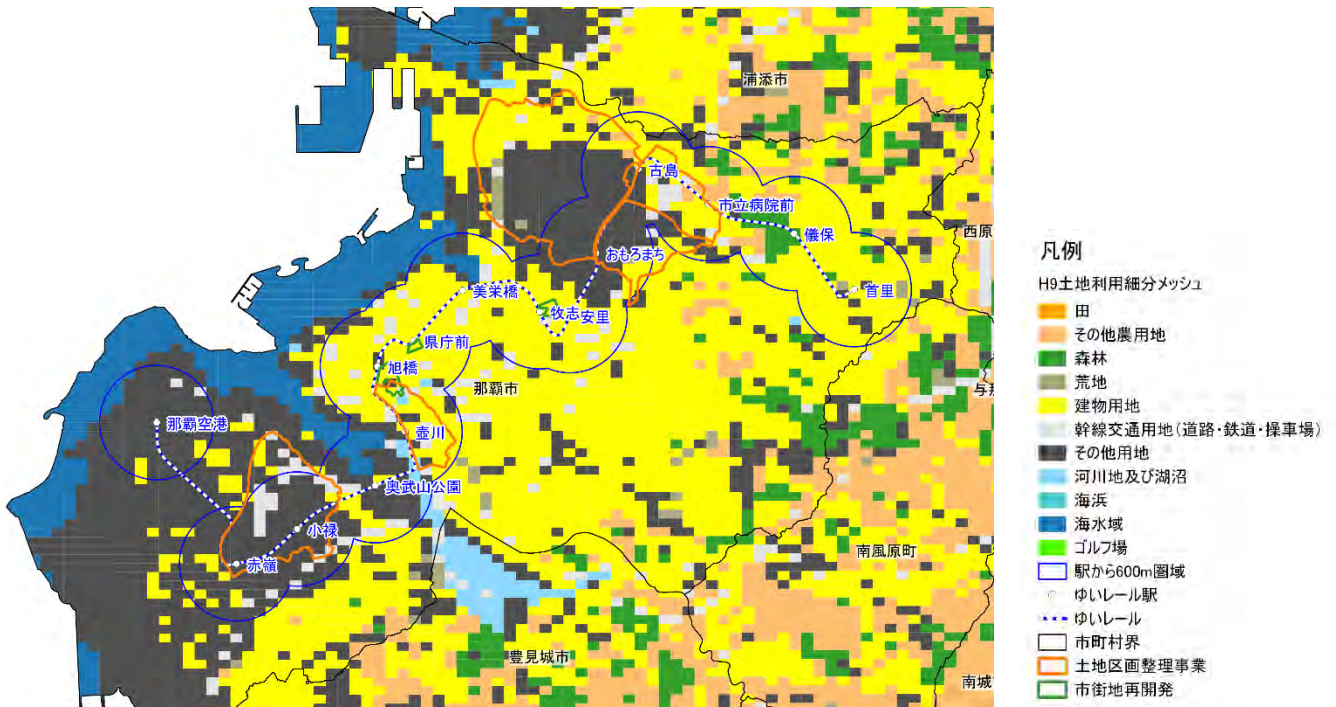


### ③. 沿線の土地利用の変化

国土数値情報土地利用メッシュデータを用い、平成9年度と平成21年度の土地利用の変遷を確認する。

駐留軍用地であったおもろまちや小祿では区画整理事業により建物用地になっている。市立病院前駅でも農用地が建物用地となり都市的土地利用がなされていることがわかる。



出典：国土数値情報 土地利用細分メッシュ

図 沿線の土地利用の変化（上図：平成9年度、下図：平成21年度）

## (2) 先行事例の整理

ここでは、駅周辺のまちづくりにおける先行事例を整理する。

駅周辺のまちづくりは、地域規模や駅周辺における土地利用方針等を踏まえて展開する必要がある。よって、国土交通省の資料を参照して駅を類型化した上で国内のまちづくり事例を整理し、駅とその周辺のまちづくりに求められる一般的な機能を分類し総括的に整理する。

### 1) 事例整理の考え方

駅の類型化は国土交通省の資料をもとに行う。地域規模については、地方の中心都市として新潟市が例示されていることから、県庁所在地クラスの都市を「地方の中心都市」と考える。よって、本検討の対象は、「地方の中心都市」と「小規模都市」を対象とし、沖縄には該当しないと考えられる「大都市中心部の拠点地区」や「大都市近郊の拠点地域」は対象外とした。

表 事例整理に用いる駅の類型化

地域規模 駅周辺	小規模	地方の中心都市	大都市近郊の 拠点地域	大都市中心部の 拠点地区
住宅中心	生活駅			
商業系が 集積		地方 中核駅	都市近 郊中心 駅	大規模 ターミ ナル駅
商業・業務 系が集積				
観光地	観光駅		観光等複合駅	

都市近郊中心駅	都市圏のなかで乗降者数や乗り換え者数が比較的多く、通勤通学だけではなく、昼間の買い物等の来街者も多い駅
地方中心駅	地方都市のなかで比較的乗降者数や乗り換え者数が多く、交通の拠点となっている駅
生活駅	主に通勤通学利用者が大半を占める駅
観光駅	観光シーズンに利用者が集中する傾向が強い駅
大規模ターミナル駅	複数の路線が集中するために、乗り換え者や乗降者が多く、また駅ビルや駅周辺の利用者も多い駅
観光等複合駅	通勤通学等の利用者だけではなく、観光客等も多い駅

出典：街と一体となっただれもが利用しやすい利便性・快適性の高い駅等の交通ターミナルの整備方針

## 2) 類型別の事例整理

ここでは、駅の類型ごとに先行事例を整理する。先行事例の抽出に当たっては、駅とその周辺のまちづくりにより、定量的な需要喚起効果が発現している駅を対象とした。

**表 駅の類型別のまちづくり先行事例と需要喚起効果**

駅の類型	主な利用者	先行事例	需要喚起効果
地方の中心都市	生活駅	・通勤通学利用者 光の森駅 (熊本県)	<ul style="list-style-type: none"> <li>光の森地区の分譲開始、光の森駅の開業以降、菊陽町の人口は大幅に増加しており、近年では全国トップクラスの人口増加率を誇る。</li> <li>平成 22 年の国勢調査では過去 5 年間の人口増加率が 16.4%となり、これは全国 4 位の数値であった。</li> <li>それに伴い、光の森駅の乗降客数も近年大幅に増加している。</li> </ul>
	地方中核駅	・通勤通学利用者 ・買い物等の来街者 岐阜駅 (岐阜県)	<ul style="list-style-type: none"> <li>岐阜市の人口は減少傾向にある一方、岐阜駅周辺地区では、西地区市街地再開発事業等により人口が増加しており、岐阜駅の乗車人員も増加傾向にある。</li> </ul>
	観光等複合駅	・通勤通学利用者 ・買い物等の来街者 ・観光客 鹿児島中央駅 (鹿児島県)	<ul style="list-style-type: none"> <li>鹿児島市の人口は近年横ばいにあるが、駅周辺地区の人口は増加傾向にある。</li> <li>また、観光入込客数も近年増加傾向にあり、駅周辺のまちづくりや九州新幹線の開業に伴い、鹿児島中央駅の乗降客数は増加傾向にある。</li> </ul>
小規模都市	生活駅	・通勤通学利用者 日向市駅 (宮崎県)	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成 11 年度から駅周辺の土地区画整理事業が始まり、平成 18 年に連続立体交差事業による駅舎の完成や、平成 22 年の駅前広場整備等を契機としたまちづくりにより、中心市街地の定住人口については増加傾向が見られる。</li> <li>また、中心市街地の歩行者・自転車交通量や市民の企画によるイベント回数も増加しており、まちのにぎわいも増している。</li> <li>それに伴い、日向市駅の乗車人員も近年大幅に増加している。</li> </ul>
	観光駅	・観光客 軽井沢駅 (長野県)	<ul style="list-style-type: none"> <li>軽井沢駅の観光入込客数は、平成 21 年にリーマンショック等による影響で一時的に減少したが、その後は増加傾向にある。平成 26 年にはショッピングプラザが増床されたこともあり、観光入込客数及び、乗降客数が大幅に増加している。</li> <li>また、新幹線を利用した東京方面への通勤者の移住等により、軽井沢町の人口も増加傾向にある。</li> </ul>

### 3) 先行事例において導入されている主な施設

ここでは、先行事例において導入されている施設について、駅周辺施設、交通結節関連施設に分けて整理した。

#### ①. 駅周辺施設

先行事例として整理した駅について、駅周辺開発に伴い、新たに導入された主な駅周辺施設を以下に整理する。

**表 駅周辺開発に伴い新たに導入された主な駅周辺施設**

駅類型（事例）		駅周辺開発に伴い新たに導入された主な駅周辺施設
地方の中心都市	生活駅（光の森駅）	住宅（戸建）、商業施設、生活利便施設（医療施設・銀行・郵便局）
	地方中核駅（岐阜駅）	住宅（マンション）、商業施設、公共施設、業務施設
	観光等複合駅（鹿児島中央駅）	住宅（マンション）、商業施設、公共施設、業務施設、観光施設
小規模の都市	生活駅（日向市駅）	住宅（マンション）、商業施設、交流広場（イベントスペース）
	観光駅（軽井沢駅）	観光施設

#### ②. 交通結節関連施設

先行事例として整理した駅について、導入されている交通結節関連施設を以下に整理する。

**表 先行事例において導入されている交通結節関連施設**

		地方の中心都市			小規模の都市	
		生活駅（光の森駅）	地方中核駅（岐阜駅）	観光等複合駅（鹿児島中央駅）	生活駅（日向市駅）	観光駅（軽井沢駅）
主に周辺住民向け施設	自家用車乗降場	○	○	○	○	○
	自家用車駐車場（パーク＆ライド用）	○	×	○	×	×
	駐輪場	○	○	○	○	○
周辺住民・来訪者・観光客向け施設	路線バス乗降場	○	○	○	○	○
	タクシー乗降場・駐車場	×	○	○	○	○
	長距離バス用乗降場	×	○	○	×	○
	LRT（路面電車）・BRT乗降場	×	○	○	×	×
主に来訪者・観光客向け施設	観光バス用乗降場	×	○	○	○	○
	レンタカー貸出所	×	○	○	○	○
	レンタサイクル・コミュニティサイクル貸出所	×	○	○	○	○

#### 5.2.4 平成 27 年度調査のまとめ

ケーススタディとして、「名護駅」及び「普天間飛行場駅」でパーク&ライドを実施した結果、一定の需要喚起効果が見込まれる一方で、駅周辺の土地および駐車場建設費用の確保、駐車場の維持管理費の確保、フィーダーバスとの適切な役割分担といった課題もあることが確認された。

また、沖縄都市モノレールを含め、鉄軌道の需要喚起に効果があったと考えられる国内のまちづくり事例を詳細に収集・整理することで、地域の規模や駅周辺の土地利用に応じて必要とされている交通結節機能等が明らかになった。今後は、パーク&ライド等の需要喚起方策に関する検討の更なる深度化を図る。